

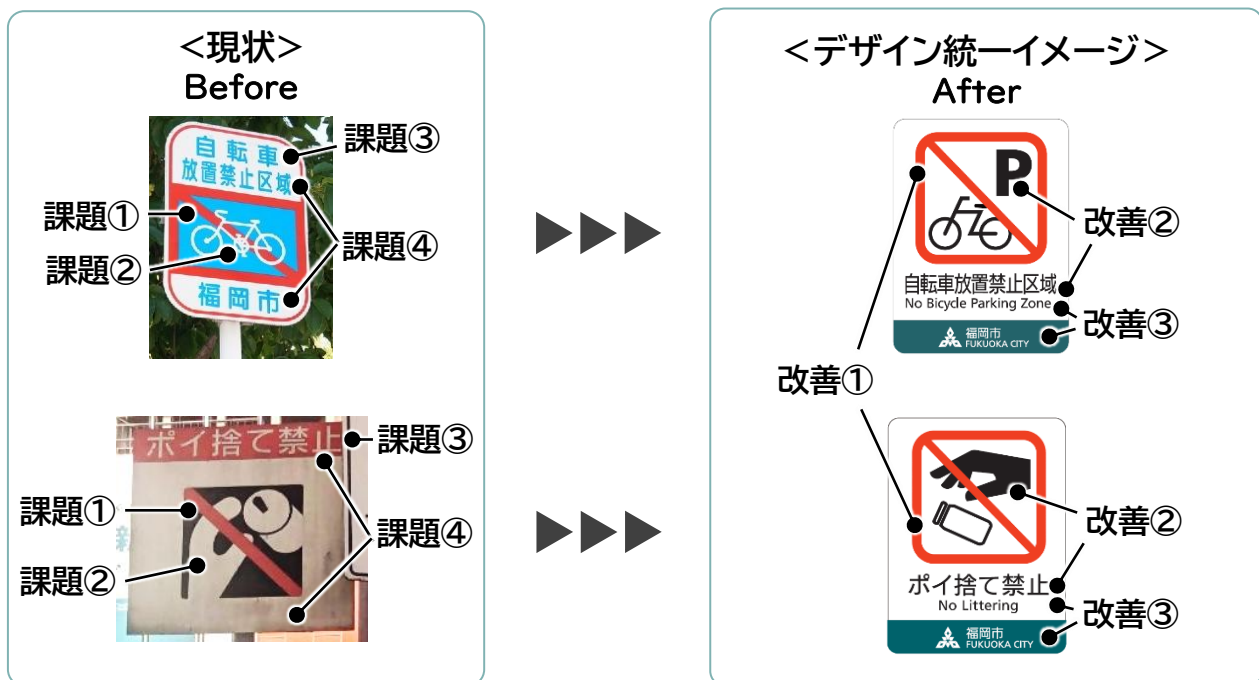
市政記者各位

すべての人に分かりやすい案内サインで、美しい街並みへ。 ～モデル地区の渡辺通りでデザイン統一を行います～

福岡市では、年齢や障がいの有無などに関わらず、多様な人が住みやすく活動しやすい環境づくりに取り組んでいます。路上に設置されている案内サイン（ポイ捨てなどの禁止行為のお知らせや案内地図など）については、ピクトグラム（絵文字）や文字書体、表記内容等に課題があり、すべての人に分かりやすい情報提供が十分とはいえない状況です。

このため、案内サインのデザインを統一し、直感的かつ分かりやすく伝え、路上で禁止されている行為などの理解を促すことで、安全で住みやすく、美しい街並みの形成を目指します。

令和8年7月17日からは、中央区天神の渡辺通りをモデル地区とし、約 60 基の案内サインのデザインを統一し、すべての人に分かりやすい案内サインとなっているかについてアンケート等により確認を行います。



現状の課題

- 課題① 絵文字の大きさや配色が統一されていない
- 課題② 絵文字が示す内容が分かりにくい
- 課題③ 日本語以外の表記がない
- 課題④ 文字書体や表記内容が統一されていない

デザインのポイント

『すべての人に分かりやすい案内サイン』

- 改善① 見つけやすい
(絵文字を大きく表示、目を引く配色)
- 改善② 分かりやすい
(直感的に伝わる絵文字、英語併記)
- 改善③ 整っている
(統一された文字書体・レイアウト)
(控えめな彩度で落ち着いた背景色)



掲載ページはこちら

https://www.city.fukuoka.lg.jp/jutaku-toshi/toshi-keikan/create_keikan/sign_R8_model.html

【問い合わせ先】

住宅都市みどり局都市景観室 担当：坂田、深江
TEL：092-711-4394（内線 2810）

<モデル地区におけるデザイン統一やアンケートの実施について>

- ・デザイン統一実施エリア 中央区天神 渡辺通りの歩道
(天神交差点から渡辺通4丁目交差点までの区間)
- ・アンケート実施時期 令和8年8月開始予定 (WEB や街頭でのアンケートを予定)



<現状>
Before



<デザイン統一イメージ>
After

